



NNA PHILIPPINES CO., INC. Address : Unit2006, 88 Corporate Center, 141 Valero Corner Sedeno Street, Salcedo Village, Makati City Tel : 02-753-3515 Fax : 02-753-3517 E-mail : sales\_ph@nna.asia

MCI(P)045/04/2014

# ゲーム・アニメ産業の夜明けに 日系10社商談会、人材確保など課題

日本のゲームやアニメ制作会社がフィリピンで売り込みをかける。貿易産業省と日経BPは19日、マニラ首都圏マカティ市で日本企業約10社を集めた商談会を開催した。会場には200人以上の関係者が参加。オフショア(業務委託)や販売網拡大などで関係強化の可能性を探った。投資委員会(BOI)のマナロ次官は同商談会を「ゲーム・アニメ産業の夜明け」と強調。一方、日本企業からはインフラや人材の確保などを課題とする声が上がった。



BOIのマナロ次官は「フィリピンには豊富な人材がそろっている」と強調した=19日、マカティ市(NNA撮影)

マナロ次官は、マカティ市で開かれた商談会「ゲーム・アンド・クリエイティブ・コンテンツ・ネットワーキング・フィリピン2014」の講演で、フィリピンは情報技術(IT)・ビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)分野の主要拠点と強調。「豊富な人材がそろっており、存在感が強まっている」と述べた。

フィリピン・ゲーム開発会社協会(GDAP)によると、2012年のゲーム・アニメ開発部門の売上高は前年比で3倍増の5,000万米ドル(約50億6,700万円)。雇用者数は3,500人に達した。ただ、同産業はコールセンター業界の売上規模の0.6%にとどまっているのが現状だ。

マナロ次官は講演後、NNAの取材に対し、フィリピンのゲーム・アニメ業界は「中小企業が乱立しており、(次ページへ続く)

## NEWS HEADLINES

- 【IT】ゲーム・アニメ産業の夜明けに 1
- 【車両】工場移転後の輸出を検討、三菱自=現地紙報道 2
- 【公益】長大、小水力発電のSPCを設立 3
- 【公益】NEA、電力協同組合に27億ペソ融資 3
- 【媒体】ブラカン州に防音スタジオ建設、民放大手ABS 3
- 【観光】不動産ビスタランド、18カ所にホテル建設へ 4
- 【建設】グリーンヒルズに「手頃な価格帯のコンド」 4
- 【金融】19日為替：\$1=43.625ペソ( ) 4
- 【金融】3月末の銀行資産、10兆ペソの大台突破 4
- 【運輸】航空大手2社の1~3月決算、PALは赤字続く 5
- 【食品】比ペプシ、1~3月は価格競争で5割減益に 5
- 【商業】セブイレブンが2桁減益、セブでは出店加速 5
- 【商業】小売りピュアゴールド、中小事業者の総会を開催 6
- 【経済】政府債務返済、1~3月は3割減 6
- 【経済】製造業のGDP貢献度、20年までに3割が目標 6
- 【社会】3月の失業率、25.7%に改善=SWS調べ 6

- 【食品】ニチレイスーコ、越南部のアセロラ加工工場完成 7
- 【公益】住商参画の地熱鉱区、保護林での調査認可取得 7
- 【IT】TIS、星で東洋ビジネスエンジ管理ソフト販売 8
- 【金融】野村HDが上海自貿区で合併、金融情報提供へ 8

### 特集

- 【アジア通販】アジアで国際輸送網、ヤマトが支える越境EC 10
- 【アジアで会う】ジョージ・チェンさん シンガポールコンテック社長 11

### マーケット情報、その他

- 商品市況 12
- クロスレート 12
- マーケット情報 為替と株式 13
- 各地のコラム 14

## アジア情報

- 【商業】ファミリーマート、FC倍増でタイ出店加速へ 7

事業規模は小さいのが実態」とコメント。日本のゲーム・アニメ産業は市場規模が大きく、品質も高いことから、「今回の商談会を通じて、オフショア拠点でパートナーになるフィリピン企業が生まれることを期待している」と話した。



商談会の会場。日本企業に強みをアピールするフィリピン企業の姿が目立った＝19日、マカティ市（NNA撮影）

ゲームコンテンツ制作などを手掛けるデジタル・ワークス・エンターテインメント(東京都渋谷区)の樋口義男最高経営責任者(CEO)は、「オフショア拠点としての魅力は感じるが、仕事の要求度が高い日本の商習慣にフィリピン企業が適応するかは未知数」と指摘。拠点設置の場合は、まとめ役だけでなく、プログラミングの知識や技術を備えた日本人駐在員を配置する必要があるとの見方を示した。

### 国内ゲーム市場の伸びに期待

ゲームやアニメのオフショア拠点として成長を目指す

すフィリピンだが、需要面でも拡大が見込まれている。ゲーム制作に必要な音楽や効果音を、著作権料が発生しない音楽ライブラリーサービス形式で販売するナッシュスタジオ(大阪市北区)は、フィリピン市場に売り込みをかける1社だ。

国際販売部門の担当者である村岡大輔氏はNNAに対し、著作権保護の概念がこれまで浸透していなかった東南アジアでは今後、同権利を保護する制度が厳格に運用されていくと予測。コンテンツ使用で追加料金が発生しない著作権フリーサービスはコストを抑える効果があるとした上で、「低予算でコンテンツを制作するフィリピン企業などへ販売実績を増やす」と話す。

ゲーム大手セガサミーグループで販売業務などを手掛けるセガネットワークの河野大・国際事業開発部アジア事業長は、動画のダウンロード速度が遅く、無線ブロードバンド技術「WiFi(ワイファイ)」の環境整備も発展段階だが、1億の人口を抱えるフィリピンは魅力のある市場とコメント。スマートフォン(多機能携帯電話)の普及も急速に進んでいることから、オンラインゲームで需要が拡大する見込みがあると述べた。

商談会には200人以上のフィリピン人関係者が参加。そのうちの1人であるドリームローズ・デジタルのラッセル・トーマスCEOは、「ゲーム開発やアプリ制作などを手掛けるのが当社の強み。日本企業と関係を深めて仕事の幅を広めたい」と意気込んでいた。

### 【フィリピン - 車両】

## 工場移転後の輸出を検討、三菱自＝現地紙報道

19日付ビジネスワールドなど地元紙は、フィリピンの生産・販売会社、三菱モーターズ・フィリピンズ(MMPC)の話として、来年1月の稼働を予定している新工場の生産車を輸出することを検討していると伝えた。ただし三菱自動車の広報担当者は、NNAに対し、「(輸出に関する情報は)公表していない」とした。

三菱自は今年3月、リサール州カインタにあるMMPCの本社と工場を、ラグナ州ラグナ市の米フォード・モーター工場跡地に移転すると発表。年産能力を現行の3万台から5万台に引き上げ、来年1月から順次生産を開始する予定だ。移転後、カインタ工場は売却するとしている。

同紙によると、MMPCマーケティング部門副社長を

務めるフロイラン・ディティアンキン氏は地元メディアに対して、「新工場で生産した車両を輸出することを検討している。国内市場のみに限定していない」と述べた。三菱自によると、現在カインタ工場で生産している車両はすべてフィリピン国内向けとなっている。

カインタ工場では現在、「ランサーEX」「アドベンチャー」「L300」の3モデルを生産。移転後の他車種の生産については「検討中」(同担当者)。また、移転に伴う生産体制への影響については「コメントを控える」とした。

MMPCには三菱自が51%、双日が49%を出資している。

### PHOTO NEWS



実業家ピリヤル氏率いるビスタランドは、ホテル事業に参入する計画だ＝フィリピン(インクワイラー)

### TAKE OFF

アイスタウンサマルラウアン町のバランガイ(最小行政単位)ボルサオは小さな漁村だ。主要産業は漁業とココナツ栽培。約10000人が暮らす。昨年11月に台風ヨランダで被害を受けた同村ではバンカーポートやココナツの木が破壊され、今年3月まで電気が復旧しなかった。その小さな漁村で今月、ヨランダ以来初めてのファイエスタ(祭り)があった。筆者も参加させてもらった。メインは午後8時から午前4時まで続くダンス大会。ココナツを原料とした地酒「トウバ」をあおった後に、バンド演奏に合わせて踊る。老若男女が入り乱れ、会場の熱はいつまでも冷めることはなかった。ボルサオにはヨランダの影響が現在も色濃く残る。教会の屋根は崩れたままで、職を失った人も多い。ただ、踊り続ける彼らの顔は、頭上の星空以上に輝いていた。ファイエスタはたくましく生きる彼らの表現の場だった。(と)



## 【フィリピン - 公益】

## 長大、小水力発電のSPCを設立

建設コンサルタントの長大(東京都中央区)は19日、ミンダナオ地方の小水力発電事業で、特別目的会社(SPC)、ワワ・グリーン・エナジーを8月までに設立する基本契約を締結したと発表した。長大はSPCへ10%を出資するほか、非常勤取締役の派遣、施工監理や発電機調達に関するコンサルティングやサポートを行う。

約91億円となるワワ事業のSPCに、地場からは過半数を出資するゼネコンのエクイパルコ、小水力発電コンサルを行うハイドロ・リソース・マネージメント・アンド・コンサルタンシー、ミンダナオ開発や投資相談を手掛けるツインピーク・ハイドロ・リソースが出資する。

長大は現在、アグサンデルノルテ州とアグサンデルスール州で3つの小水力発電事業として、ワワ川(2万3,000キロワット=kW、事業予定費約91億円、2018年度稼働予定) タギボ川(5,000kW、約17億円、16年度稼働予定) アシガ川(出力8,000kW、事業予定

費約30億円、15年度稼働予定)を展開。今回はこのうち、ワワ川の案件の締結をアグサンデルスール州ブトゥアン市で17日に行った。すでにアシガ川事業でも同様のスキームでSPCを設立済み。

長大の井戸昭典(いど・あきのり)取締役はNNAに対して、「小水力発電は日本で100年以上の実績がある技術。維持管理を適切に行えば50年以上の稼働が可能だ」と述べた。いずれもダムを不要とする「流れ込み式発電」のため、環境への影響は少ないという。

長大は、民間主導の地域開発をミンダナオ島で行う。この一環で、エクイパルコらと、約140ヘクタール規模の農林水産品加工の工業団地を建設する計画だ。電力供給のほか、加工する一次製品の生産性向上や安定供給体制をまずは目指す。「ミンダナオは治安が悪いというイメージが強い。しかし日本に近いことから、今後は有望な投資先になるだろう」と井戸氏は語る。

## 【フィリピン - 公益】

## NEA、電力協同組合に27億ペソ融資

国家電力管理庁(NEA)はこのほど、国内の電力協同組合を支援するため、総額26億8,000万ペソ(約60億8,300万円)の融資を供与すると発表した。大半がプロジェクト支援向けだが、未払いの電力調達費の清算などにも活用される。マニラブレティンが伝えた。

融資のうち15億5,200万ペソは、プロジェクト支援向けで、45を超える組合が対象となる。電力卸売りスポ

ット市場(WESM)での取引で支払いが滞っている少なくとも11組合には2億6,500万ペソを融資する。8億6,600万ペソが電力協同組合と受益関係にある発電事業者への運転資金支援となる。

このほか、7億2,800万ペソを災害対応向けに融資するという。

## 【フィリピン - 媒体】

## ブラカン州に防音スタジオ建設、民放大手ABS

民放大手ABS(CBN)が、中部ルソン地方ブラカン州で収録用の防音スタジオの建設を進めている。自社の設備を持つことで、コスト削減を狙う。19日付ビジネスミラーが伝えた。

ABSのロランド・バルドゥエガ最高財務責任者(CFO)によると、スタジオの建設事業は今年の設備投資計画の一環で、投資額は2億5,000万~3億ペソ(約5億7,900万~6億9,500万円)に上る見通し。年内の完

成を予定しており、来年第1四半期(1~3月)決算で制作費の10%削減が期待できるとしている。

ABSは今年、60億ペソの設備投資を予定しており、防音スタジオのほか、映画の著作権取得や有料テレビ事業の拡大などに割り当てる計画。今年第1四半期の純利益は前年同期比7%増の5億3,800万ペソ、売上高は同3%増の81億9,100万ペソだった。




### 日系企業現地社員給与動向アンケート調査へのご協力お願い



NNAでは海外における日系企業の経営環境を把握し、経営判断に欠かせないデータとしてご活用いただくことを目的に、海外に進出している日系企業の現地社員及び現地採用社員の給与や昇給に関する動向を調査し、まとめる予定です。より実態に肉薄したデータを収集するため、ぜひ調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

<実施期間>2014年5月23日(金)まで

★ご回答者様には、調査結果をウェブ、冊子でお届けします。

[https://news.nna.jp/app/salary\\_trend/question/2014/asia\\_result](https://news.nna.jp/app/salary_trend/question/2014/asia_result)  
(アンケートの回答は  こちら。)

## 【フィリピン - 観光】

## 不動産ビスタランド、18カ所にホテル建設へ

住宅開発大手ビスタ・ランド・アンド・ライフスケープスは、向こう数年で計 18 カ所に自社ブランドのホテルを建設する計画だ。

同社は 19 日、フィリピン証券取引所 (PSE) への報告で、同日付ビジネスミラーが報じたホテル事業に関する報道は事実と認めた。マヌエル・ビリヤル会長は、具体的な建設地は明かさなかったが、大半は同社の保有地に建設すると説明。同社は今年初め、向こう 2 年以内にホテルおよびリゾート施設の開発事業に参入する計画を明らかにしていた。

ビスタ・ランドの親会社で、元上院議員のビリヤル氏

率いるビリヤル・グループは、住宅開発のほか、ショッピングモールやビジネス・プロセス・アウトソーシング (BPO) 企業向けのオフィスビルの開発に注力している。

傘下のスターモールズは、年内にマニラ首都圏タギグ市、ラグナ州サンタロサ、カビテ州のダーンハリ道路沿いの計 3 カ所で「スターモール」ブランドのショッピングモールを開業する予定。2017 年までには 22 店舗体制にしたい考えた。同社は現在、首都圏マンダラム市、モンテンルパ市、ラスピニャス市、プラカン州の計 5 カ所で店舗を運営している。

## 【フィリピン - 建設】

## グリーンヒルズに「手頃な価格帯のコンド」

ゴコンウェイ系ロビンソンズ・ランドは、マニラ首都圏サンファン市のグリーンヒルズ地区でホテルとコンドミニアム (マンション) が入居した「チャイムズ・グリーンヒルズ」を開発する。商業施設が集積する地の利の良さでありながらも「手頃な価格帯」を追求。コンドミニアムの初購入者向けに、コンパクトさと機能性を訴える。

19 日付インクワイアラーによると、ターゲットとなるのは世帯月収 8 万 ~ 10 万ペソ (約 18 万 6,000 ~ 22 万

3,000 円) の層。

アナポリス通りに面して 40 階建てのビルを建設し、2019 年に竣工予定だ。11 ~ 15 階は客室数 100 室の「サミット・ホテル」として使用。17 ~ 40 階をコンドミニアムとして 372 戸を売り出す。1 平方メートル当たりの単価は 10 万 8,000 ~ 15 万ペソで、合計 16 億ペソの売上高を見込む。スタジオタイプ (21.7 平方メートル) は 210 万ペソから、2 ベッドルーム (48.9 平方メートル) は 510 万ペソからとなっている。

## 19日為替：\$ 1 = 43.625ペソ (↑)

19 日のペソ相場は反発した。公式政府レート of 終値は前営業日比 0.125 ペソ高の 1 米ドル = 43.625 ペソ。この日は 43.570 ~ 43.690 ペソで取引された。

同日はフィリピン証券取引所株価指数 (PSEi) も反発した。終値は前営業日比 53.19 ポイント (0.78%) 高の 6,870.90 ポイント。売買代金は 81 億 7,218 万ペソ (約 185 億 4,800 万円) だった。

< 株・為替 > 5 月 19 日

株価指数：6,870.90 ポイント

前営業日比：53.19 ポイント

売買代金：81 億 7,218 万ペソ

ペソ相場：1 米ドル = 43.625 ペソ

前営業日比：0.125 ペソ

## 【フィリピン - 金融】

## 3 月末の銀行資産、10兆ペソの大台突破

フィリピン中央銀行がこのほど発表した 3 月末時点の銀行資産 (速報値) は総額 10 兆 981 億 8,900 万ペソ (約 22 兆 9,200 億円) となり、前年同期比で 24.4% 増加した。昨年末からは 1.3% 増加し、10 兆ペソの大台を突破した。このうち、ユニバーサルバンク (総合金融機関) と商業銀行が 9 兆 1,048 億 5,000 万ペソで、銀行資産全体の 9 割を占めた。

銀行預金残高は前年同期比 35.0% 増の 7 兆 7,266 億

6,100 万ペソ。内訳は、ペソ建て預金が 38.8% 増の 6 兆 4,869 億 6,800 万ペソ、外貨建て預金が 18.1% 増の 1 兆 2,396 億 9,300 万ペソだった。

産業向けと個人向けを合わせた融資残高は 19.4% 増の 5 兆 93 億 1,300 万ペソ。内訳は、ユニバーサルバンクと商業銀行が 19.4% 増の 4 兆 3,297 億 3,400 万ペソ、貯蓄銀行が 24.7% 増の 5,477 億 9,100 万ペソ、地方・組合銀行が 1.8% 増の 1,317 億 8,800 万ペソだった。

## 【フィリピン - 運輸】

## 航空大手2社の1～3月決算、PALは赤字続く

航空大手2社の今年第1四半期(1～3月)決算が、このほど出そろった。フィリピン航空(PAL)は約9億ペソ(約20億4,300万円)の赤字となり、地場格安航空会社(LCC)最大手のセブ・パシフィック航空は前年同期比で85.8%の減益となった。

フィリピン証券取引所(PSE)への報告によると、PALの持ち株会社PALホールディングスは、9億3,128万ペソの純損失を計上。損失額は前年同期の12億5,593万ペソから縮小したものの、支出の拡大により、依然として赤字となった。

売上高は前年同期比18.3%増の216億5,535万ペソ。このうち、旅客事業が同19.2%増の178億8,968万ペソで、売上高全体の8割以上を占めた。搭乗客が40.1%増えたことが寄与した。貨物事業の売上高は28.5%増の16億806万ペソだった。

営業支出は16.6%増の224億5,698万ペソ。このうち、運航事業の支出が26.4%増の138億4,677万ペソ

で、営業支出全体の6割以上を占めた。航空機の調達やリース、燃料コストの拡大が影響した。

PALは4月、経営改善計画の一環として、2億6,100万米ドル(約264億8,900万円)を投じて、旧型航空機20機を新型機に入れ替えたと発表。これにより、年間約1億6,000万米ドルのコスト削減を見込んでいる。

### セブ航空は86%減益

セブ航空を運営するセブ・エアーの純利益は85.8%減の1億6,416万ペソだった。

売上高は11.6%増の117億6,442万ペソに上ったものの、為替レートの変動による為替差損や昨年10月から開始した大型機運航のコスト増などが響き、減益となった。支出は22.0%増の112億5,204万ペソだった。

セブ航空の3月末時点の保有機材数は51機。昨年では中・長距離用のエアバス「A330」型機を含め、8機を購入した。

## 【フィリピン - 食品】

## 比ペプシ、1～3月は価格競争で5割減益に

飲料大手ペプシ・コーラ・プロダクツ・フィリピン(PCPPI)はこのほど、今年第1四半期(1～3月)決算で、純利益が前年同期比49.6%減の1億3,600万ペソ(約3億1,500万円)だったと明らかにした。売上高は同7.7%増の54億8,800万ペソで、増収減益となった。

フィリピン証券取引所(PSE)へ提出した財務報告書によると、炭酸飲料の価格競争や減価償却費などの経費増、台風ヨランダによる影響が減益となった背景という。

売上高のうち、炭酸飲料は10.6%増の40億2,800万ペソで、全体の7割超を占めた。一方、非炭酸飲料は

0.6%増の14億6,000万ペソと伸び悩んだ。純利益はそれぞれ3.8%減の9億4,800万ペソ、12.2%減の3億4,400万ペソとなり、共に前年同期から落ち込んだ。営業支出は10.6%増の11億284万ペソ、原材料や包装材料などの販売コストは12.7%増の12億9,173万ペソ。営業支出が売上高に占める割合は、前年同期とほぼ同じの20%となっている。

PCPPIは現在、炭酸飲料として「ペプシ・コーラ」や「セブンアップ」、ミリング、非炭酸飲料として「トロピカーナ」や「リプトン」などを販売している。

## 【フィリピン - 商業】

## セブンイレブンが2桁減益、セブでは出店加速

コンビニエンスストアの「セブン イレブン」をチェーン展開するフィリピン・セブン(PSC)はこのほど、今年第1四半期(1～3月)決算で、純利益が前年同期比12.2%減の1億ペソ(約2億3,200万円)だったと明らかにした。新規出店に伴う支出増や既存店でのたばこの売り上げ減などが響いたようだ。

売上高は新規出店の効果もあり、同6.7%増の41億1,860万ペソに拡大した。3月末時点の店舗数は1,049店で、昨年3月末から23.8%(202店)増えた。このうち68%がフランチャイズ店。出店地域はメインのマニラ首都圏およびルソン地方の主要都市となっているが、ビサヤ地方への出店も加速しており、3月末時点でセブ市やバコロド市での店舗数は約60店に達した。同社はフ

ィリピン証券取引所(PSE)へ提出した財務報告の中で、観光地であり、ビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)産業も急成長しているなどとして、ビサヤ地方の中でも特にセブ市に注目しているとコメント。2012年の初出店から3年目となる今年は、店舗数を100店以上にする計画という。

支出は7.5%増の39億7,568万ペソで、このうち新規出店に関連する費用は11.4%増の12億28万ペソとなった。

PSCの最大株主は、台湾コンビニ大手の統一超商(プレジデント・チェーンストア)で、3月末時点での出資比率は51.56%となっている。

## 【フィリピン - 商業】

**小売りピュアゴールド、中小事業者の総会を開催**

実業家ルシオ・コー氏率いる小売り大手ピュアゴールド・プライス・クラブ（PPCI）は、あす 21 日から 25 日にかけて、提携する中小事業者の年次総会を開催する。19 日付スターが伝えた。

マニラ首都圏パサイ市のワールド・トレード・センターで開催される総会には、サリサリストア（小規模雑貨店）や外食店運営事業者、再販業者、卸売り業者など 30

万社を超える提携業者が参加する見通し。事業・収益拡大の戦略などについて意見を交換するほか、専門家を招いて、最新の売れ筋商品や、零細事業者向けのマーケティング戦略などに関するセミナーも開く。

同総会は、中小事業者の集まりとしては、国内最大規模のイベントになるという。

## 【フィリピン - 経済】

**政府債務返済、1～3月は3割減**

財務省財務局がこのほど発表した 2014 年 1～3 月期の政府債務返済額は 1,581 億 1,100 万ペソ（約 3,676 億円）となり、前年同期の 2,253 億 2,000 万ペソから約 30% 減少した。19 日付マラヤが伝えた。

元本返済は 549 億 8,200 万ペソで、前年同期から 57% 減少。うち 7 億 1,200 万ペソが国内分、542 億 7,000 万ペソが対外分だった。

利払いは 5% 増の 1,031 億 2,900 万ペソ。国内分が

644 億 2,700 万ペソ、対外分が 387 億 200 万ペソとなった。同期の政府支出に占める利払いの割合は 21.4% で、前年同期の 22.8% から縮小した。

3 月末時点の政府債務残高は 5 兆 6,284 億 2,500 万ペソで、前年同期の約 5 兆 2,800 億ペソから膨らんだ。うち 65% に相当する 3 兆 6,623 億 2,100 万ペソが国内分だった。

## 【フィリピン - 経済】

**製造業のGDP貢献度、20年までに3割が目標**

政府は製造業が国内総生産（GDP）に占める比率を 2020 年までに 30% に引き上げたい考えだ。貿易産業省のアルダバ次官補がこのほど記者団に明らかにした。19 日付ビジネスワールドが伝えた。

貿易産業省によると、現在の同比率は約 20～23% で、他の東南アジア諸国の約 34% を下回っている。アルダバ次官補は、外国直接投資（FDI）の増加や既存事業拠点の拡張などによって、30% への拡大を目標としていることを明らかにした。課題としては、電力コストの上昇や密輸の横行、高い海運コストを挙げ、これらの問題を

解消できれば、さらに同比率が高まるとの見解を示した。

フィリピンの製造業は低成長が続いていたが、13 年に復調し、成長率は前年の 5.4% から 10.5% に急拡大した。アルダバ次官補によると、政府は業界のさらなる成長を支援するため、今年は約 23 億ペソ（約 53 億 5,000 万円）を拠出する計画。特に家具、自動車および部品、製薬など電力消費が少ない分野への支援を強化するという。

**3月の失業率、25.7%に改善＝SWS調べ**

民間調査会社ソーシャル・ウェザー・ステーション（SWS）によると、3 月の失業率は 25.7% となり、前回（昨年 12 月）から 1.8 ポイント改善した。ただし、向こう 1 年間に雇用が改善するとの見通しを示した人は 36% と前回の 40% よりも低かった。SWS では、3 月の失業者数を 1,150 万人と推定している。

同失業率は、3 月 27～30 日に全国の 18 歳以上の男女 1,200 人を対象に実施した調査で算出した。

失業中と答えた 25.7% の内訳は、11.4% が自主退職、失職が 10.7%、

一度も就職していない人が 3.3%。失職の理由では、契約が更新されなかった人が 6.4%、事業所の廃業が 2.2%、解雇が 2.0% だった。

性別では、男性の失業率は前回比 4.7 ポイント減の 16.5%、女性は同 1.9 ポイント増の 37.8% だった。

年齢別では、18～24 歳の失業率が最も高く、43.4% となった。以下、25～34 歳が 30.5%、35～44 歳が 25.5%、45 歳以上が 16.5% だった。

失業率は SWS の調査と政府統計で大きな開きがあり、政府の今年

1 月の労働力調査（LFS）では 7.5% となっている。





## アジア情報

### 【タイ - 商業】

# ファミリーマート、FC倍増でタイ出店加速へ

コンビニエンスストア大手ファミリーマートのタイ合併会社、サイアム・ファミリーマート(SFM)は、店舗全体に占めるフランチャイズ(FC)店比率を年内に10%から20%に高め、出店ペースを上げる。同業のCPオール(CPAL)も将来的にFCの割合を44%から60%に引き上げる考えを示しており、フランチャイジーの争奪戦が起きそうだ。

プラチャーチャート・トゥラキットの最新号によると、SFMのマーケティング部門のジュタラット副最高経営責任者(CEO)は今後5年で段階的にFC店の比率を5割まで引き上げる目標を明らかにした。フランチャイジーの応募要件は従来から緩和し、(1)店舗用地を持ち、約250万パーツ(約780万円)の投資が可能

(2)SFMが用地を確保するが、約120万パーツの投資が可能(3)SFMの条件下で1年以上プロフェッショナル・マネジャーとして働き、店舗管理ができると判断された場合で、20万パーツの投資が可能のいずれかに当てはまる人とした。SFMは2017年に3,000店達成を目標としており、今年300店を開設する。現在の店舗数は1,090店。

CPオールのピヤワット副会長によると、展開している「セブン イレブン」の店舗全体に占めるFC店の割合を年に3%ずつ引き上げる目標だ。自分のビジネスを持ちたいという人が多い若者の間で、FC店運営への関心が高まっているという。

### 【ベトナム - 食品】

# ニチレイスーコ、越南部のアセロラ加工工場完成

加工食品事業を展開するニチレイフーズの子会社ニチレイスーコ(東京都中央区)は、南部ティエンザン省に建設したアセロラの集荷・加工工場を今月末から本格稼働させる予定だ。

ティエンザン省ゴーコンドン郡ピンギ村の敷地1万5,000平方メートルに、工場と社屋を合わせて約3,500平方メートルの建屋を建設した。設備投資額は900億ドン(426万米ドル、約4億3,500万円)。4月3日に完成し、現在は今月最終週の本格稼働に向けて準備を進めている。

工場はニチレイスーコ・ベトナムが運営する。アセロラの集荷、加工、輸出までを手掛け、飲料やデザート、サプリメントの原料となるアセロラ果汁などを日本に

出荷する。

ニチレイスーコ・ベトナムは、ニチレイスーコの全額出資により、2013年4月に設立された。アセロラの需要増加に対応するため、自ら果実集荷を行い、選別・加工・輸出を行う。

ニチレイグループのアセロラの集荷・加工工場としては、ニチレイフーズの子会社ニチレイブラジル農産(1991年設立)が運営するブラジル・ペルナンブコ州に続く2カ国目。

ニチレイスーコのベトナム子会社は、ニチレイスーコ・ベトナム以外に、地場ヒエップファット社との合併会社ニチレイ HPCがある。同社はアセロラの育種研究・栽培指導・品質管理を担っている。

### 【インドネシア - 公益】

# 住商参画の地熱鉱区、保護林での調査認可取得

民間発電事業者スプリーム・エナジーは、住友商事らが参画するランブン州バンドルランブンのラジャバサ地熱鉱区で、政府から保護林での調査・探査活動に向けた認可を取得した。2年間の調査を経て、早ければ2018年にも発電を開始したいと考えた。16日付ビジネス・インドネシアが伝えた。

ラジャバサ地熱鉱区を手掛けるスプリーム・エナジー・ラジャバサのトリハルヨ社長によると、林業省から森林地域使用許可(IPP KH)を取得した。今年鉱区周辺のインフラ整備、来年は試掘井の採掘を実施するほか、地元住民の理解を求めるための周知活動も実施す

る。

同鉱区では、発電所(11万キロワット2基)の建設が計画されている。当初は16年に稼働する予定だったが、保護林での探査認可が下りないほか、地元住民の反対があるためにずれ込んでいた。

住友商事と仏GDFスエズ、スプリーム・エナジーは、合併でバンドルランブンと西スマトラ州ソロックのムアララボで地熱発電所を開発。事業費は国際協力銀行(JBIC)からの融資などを充てる予定だ。

【シンガポール - IT】

# T I S、星で東洋ビジネスエンジ管理ソフト販売

T I S (東京都新宿区) は 19 日、シンガポール子会社 T I S I シンガポールが、東洋ビジネスエンジニアリングの生産・原価管理ソフトウェア「MC フレーム」を、東南アジア諸国連合 (A S E A N) の日系企業向けに販売する契約を締結したと発表した。2016 年までに 20 社への導入を目指す。

T I S の広報担当者によると、A S E A N 内で製造業が多く操業するタイとインドネシアを重点地域と位置付けている。MC フレームは両国での導入実績も多く、T I S I が導入サービスを積極的に展開するという。ソフト販売のほかに、T I S がインドネシアにデータセン

ターを置いて展開するクラウドサービス「クラウド・ブルクンバン」でも MC フレームのサービス導入を手掛ける。

クラウド・ブルクンバンは、昨年 8 月に開始し、インドネシア企業を中心に十数件が利用。来年度末までに 250 件の利用を目指している。

東洋ビジネスエンジニアリングは、MC フレームの海外導入が昨年度は全体の 40% を占めており、特に A S E A N を中心に製造業の海外事業の拡張が顕著と指摘。T I S がシンガポール、タイ、インドネシア、ベトナムに拠点を展開していることから提携したと説明している。

【中国 - 金融】

# 野村HDが上海自貿区で合併、金融情報提供へ

野村ホールディングス (H D) は 19 日、不動産・金融大手の上海陸家嘴 (集団) のグループ会社など計 3 社と中国 (上海) 自由貿易試験区 (上海自貿区) に金融情報の提供を手掛ける合併会社を設けると発表した。中国国外の証券会社が上海自貿区に進出するのは初めて。野村 H D は、合併会社を通じて中国での知名度を高め、個人の金融資産を対象としたビジネスの拡大につなげる狙い。

新会社の名称は上海野村陸家嘴資産管理 (仮称)。資本金は 3,000 万元 (約 4 億 8,000 万円) で、野村 H D が

60%、上海陸家嘴 (集団) の金融持株会社に当たる上海陸家嘴金融発展が 20%、上海陸家嘴金融発展傘下の陸家嘴国際信託が 10%、上海市に本拠を置く運用会社の上海久有股権投資基金管理合力企業 (カはにんべんに火) が 10% をそれぞれ出資する。

新会社では、上海陸家嘴 (集団) が持つ関係会社に金融市場や金融資産に関する情報提供を行うほか、将来的には、中国の富裕層向けに投資信託や債券といった中国国内外の金融商品の販売を視野に入れる。今月中に設立し、営業は準備が整い次第、開始する。

## 予 定

20日

### 金融政策決定会合ほか

【国内】

< 経済 >

- ・金融政策決定会合 (14 時、~ 21 日、日銀)
- ・日本製紙連合会定例記者会見 (13 時 30 分、東京都中央区・日本製紙連合会)
- ・M S & A D ホールディングス、14 年 3 月期決算会見 (14 時、日銀)
- ・東京海上ホールディングス、14 年 3 月期決算会見 (14 時 40 分、日銀)

- ・N K S J ホールディングス、14 年 3 月期決算会見 (15 時 20 分、日銀)

【海外】(現地日程)

- ・ロシアのプーチン大統領が中国・上海を訪問 (~ 21 日)

情報提供：共同通信



有料Webサイト「NNA POWER」がパワーアップ。今すぐ使って便利さ実感

アジア経済ビジネス情報をスマートフォンで!

詳しくはこちら

※一部の機種・地域においては、仕様や通信状況により正しく表示されない場合や一部の機能が使用できない場合がございます。



## 人事

## 大同信号社長に今井徹氏ほか

新社長

大同信号

今井 徹氏(いまい・とおる)早大院修了。1978年旧国鉄。保安工業取締役、日本リーテック常務などを経て2012年6月から大同信号専務。62歳。神奈川県出身。北原文夫社長は会長。6月27日就任。

中央ビルト工業

安孫子 雷太氏(あびこ・らいた)岐阜工業高専卒。1973年中央ビルト工業。取締役などを経て2013年6月から常務。62歳。岐阜県出身。西本安秀社長は代表権のある会長。6月20日就任。

会社人事

だいこう証券ビジネス(6月20日)副会長 野村総合研究所取締役石橋慶一 専務(常務)風神浩三、御園生悦夫 取締役 日本クリアリングサービス取締役渋谷伸、山崎仁志 退任 取締役小林博之、船倉浩史

名古屋鉄道(6月26日)専務(常務)内田互、高木英樹 常務(取締役)拝郷寿夫 取締役 用地管理部長小野猛、人事部長葛西信三 監査役(副社長)松林孝美 退任 監査役河原英穂

新京成電鉄(6月26日)専務(常務)斉藤規男 常務(取締役)小川勉、村瀬孝司 取締役 内部監査室長柳田信夫、鉄道事業本部鉄道営業部長田口和己、新葉地所社長一村和男 監査役(取締役)金子光 相談役(会長)片岡遼一 退任 専務飯田秀樹、監査役斉藤悦治

芙蓉総合リース(6月25日)常務 常務執行役員細井聡一、皆川潔 監査役(顧問)吉積和織 退任 常務米田俊三、監査役鶴野隆一

八十二銀行(6月20日) 常務 執行役員浜村九二雄 監査役(常務執行役員)宮下浩 退任 取締役中村博、監査役滝沢亮

ハリマ共和物産(6月27日)取締役(監査役)前

原啓二 監査役 加藤産業監査役弥谷恵太郎

ソフトバンク(6月20日)取締役 常務執行役員後藤芳光、藤原和彦、日本電産社長永守重信

雪国まいたけ(6月27日)取締役 営業本部顧問小林秀人、(監査役)川村博、弁護士村上義弘 監査役(内部監査室長)小林嗣明、弁護士麻生光洋、(仮監査役)竹中徹 退任 取締役荒木和男、東貢、監査役田口喜一

ワタベウェディング(6月27日)取締役 執行役員鈴木克明、天満屋顧問岡康久 退任 取締役池田弘一

東海東京フィナンシャル・ホールディングス(6月27日)取締役 専務執行役員飯泉浩

丸文(6月27日)取締役(監査役)渡辺泰彦

かどや製油(6月24日)取締役 執行役員井尻尚宏、小沢物産社長小沢一彦、(監査役)川上三知男 退任 取締役井藤龍平、逸見信彦

NDS(6月24日)取締役(監査役)本多立太郎 監査役(取締役)吉川努

曙ブレーキ工業(6月18日)取締役 東京工業大学大学院教授岡崎健 退任 取締役西垣順充

アイコム(6月25日) 取締役 総務部長小路山憲一、(前目黒電波測器社長)吉沢晴幸 退任 取締役糸山太一朗

岩崎通信機(6月27日) 取締役 中島秀之 監査役 岩通ソフトシステム社長杉崎隆志 退任 監査役大工原博

TYK(6月27日) 取締役 大同特殊鋼社長嶋尾正、執行役員野村茂紀 監査役 JFEスチールスチール研究所主席研究員武田幹治、大同特殊鋼常務新貝元、スチールプラントック取締役相談役藤原義之 退任 取締役小沢正俊、監査役瀬戸徹、中坪修一

情報提供：共同通信

## 訃報

## 飯盛正大氏(元第一勧業銀行専務)

飯盛 正大氏(いいもり・まさひろ)元第一勧業銀行 現みずほ銀行 専務)16日午後8時28分、腎不全のため神奈川県鎌倉市の病院で死去、82歳。東京都出身。葬儀・告別式は23日午前10時半から鎌倉市大

船2の17の15、鎌倉ファミリーホールで。喪主は長男徹夫(てつお)氏。

情報提供：共同通信



# アジア向け通販が 日本を富ませる

ネットと物流が支える未来



## アジアで国際輸送網、ヤマトが支える越境 E C

### 第 17 回

ヤマトグループは今年 4 月、日本を介さない三国間で初めてとなる翌日配送サービスをシンガポール・マレーシア間で始めた。「クロスボーダー配送サービス」と呼ぶもので、最短で翌日にも荷を届ける。両国間はこれまで、国際宅急便による輸送だったが、翌日配送ではなかった。新たなサービスでは、まとまった輸送量を見込む企業とヤマトが契約し、荷をより素早く運ぶ。

同社によると、両国間の小口輸送や宅配は、集荷から通関、配達までを一貫して手掛ける業者が少ない。複数の業者を介したサービスでは、輸送にかかる時間が読みにくい上、輸送品質への不満も生じていたという。ヤマトはすでに両国内で宅急便事業を運営しており、両国を往来する定時トラック便を毎日(日曜・祝祭日を除く)運行することで、ドアツードアの一貫配送を実現させた。

新たなサービスを始めるきっかけとなった需要には、いくつかの側面がある。主な一つは、インターネット通販だ。

### 国境またぐ E C 当たり前

マレーシアに拠点を持つ通販業者やメーカーが、購買力の高いシンガポールの消費者への新たな販路を拡大したいとの需要があったという。マレーシアには楽天が 2012 年に進出を果たしているほか、住友商事が 13 年にグループ全額出資で電子商取引(E C)を展開する子会社を設立し、ネット通販事業に乗り出している。ヤマトはすでに複数の E C 事業者とクロスボーダー配送サービスの契約を協議、または締結している。

一方、シンガポールでもネット競売大手の米イーベイが出資する E C 大手キューテン(Qoo 10)が高い存在感を持つ。楽天も 13 年末から事業展開を始めている。楽天は、シンガポールのサイトで日本品の販売を強化。同時に、進出済みのタイやマレーシアのサイトでもこれらを露出させることで、購入者に国境を感じさせないまま、物が国境をまたいで動くネット通販を拡大しようとしている。

すでに現在、楽天シンガポールで婦人服を購入すると、それが台湾のアパレルの商品であり、郵便物として 1 週間程度で配達されてくることがある。アパレルは低価格の婦人カジュアル「東京著衣」。04 年に誕生し、1 着 300 円ほどからの安さで人気を集めた。中国や東南アジアでも販売し、台湾の衣料品ネット通販最大手に育った。13 年には三井物産から出資を受けている。アジアの有力な新興企業がネット通販を通じて成長する象徴的な事例と言える。アジアではすでに「越境 E C」が当たり前になっている。

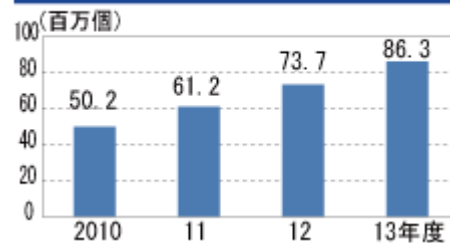
英調査機関ユーロモニター・インターナショナルは、シンガポール、マレーシア両国の 13 年のネット通販市場規模

はおおまかに計 12 億米ドル(約 1,217 億円)と推計。18 年には 65% 拡大し 19 億米ドルを超えると予測している。

人の往来が多く、文化的つながりも深い両国の市場。E C 業者が相互に乗り入れて需要をつかもうとする上で、ヤマトの新しい動きが活動を支えることになる。

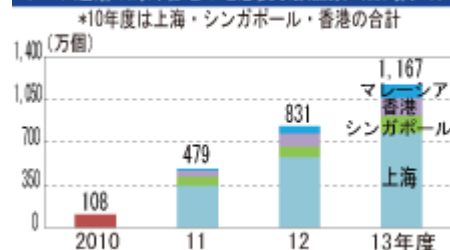
### 輸入規制の壁さまざま

ヤマト運輸の台湾合併会社の宅急便取扱個数



ヤマトは、台湾、上海、シンガポール、香港、マレーシアで宅急便サービスを展開している。だが、日本から送る国際宅急便で「一般的な常温の商品」「食品」「クール」の 3 種類に分けると、すべてに対応できているのは今のところ香港向けのみにとどまっている。生鮮品を含む食品は各国・地域ごとに規制がさまざまである

ヤマト運輸の海外各地の宅急便取扱個数(台湾除く)



るからだ。

ANACarogo は 5 月 14 日、沖縄ハブ発のシンガポール行き貨物便の運航を始めた。ヤマトが香港向けの国際宅急便で「日本発、沖縄経由、香港着」の翌日配達モデルを確立したように、これによって日本からシンガポールへの翌日配達も理論上可能になる。

しかし、ヤマトのシンガポール向けの国際宅急便が現在の常温品のみから食品、クールに広がらなければ、ネット通販においてその機能を存分に生かせるとは言えない。

ヤマトは、日本で築き上げたビジネスモデルのアジアへの移植を進めている。アジアではまた、各国・地域を網の目のようにつなぐ国際輸送網の構築にも取り組んでいる。だが、日本発の商品をアジアへ売り込む上で、この規制の壁を越えなければならない。ヤマトは「国際クール宅急便をシンガポール、台湾でも 14 年度内には始めたい」と強い意欲を示す。日本からアジアに向けたネット通販の拡大は、物流業者による輸送インフラ整備にかかっている面がある。



# アジアで会う *Talking in Asia*



## ジョージ・チェンさん シンガポールコンテック社長

### 第7回 敵対の裏にある相乗効果に期待(シンガポール)

じょーじ・ちえん 1963年、台湾・桃園生まれ、台北育ちの祖父は日本統治時代に台湾鉱業界の実業家として活躍、母は台湾のボウリング代表選手。85年に家族とともに日本に移住。2007年に留学先のオーストラリアで国籍を取得した。ニュージーランド人のパートナーと愛犬を東京に残し、2013年4月からシンガポールに単身赴任。趣味は水泳やゴルフ。ゴルフは隣国マレーシアに良く足を運ぶ。昔から美術品の収集も続けており、画廊巡りを楽しんでいる。

り、4年滞在したオーストラリアを離れて日本に戻ることを決めた。

#### 見本市で出会う

工業コンピューター製造大手の台湾系企業で日本市場事業開発マネジャーを務めていた2012年に一つの出会いがあった。見本市の会場で偶然、コンテックの役員に会った。名刺交換しようとする役員は「競合社には名刺を渡さない方がいいな」と一言。すかさずチェンさんは「競合社でも協業や情報交換など双方に利益をもたらす関係が築けるのではないですか」と答えた。この言葉に感じ入った役員の勤めもあり、コンテックに12年に転職。入社後すぐにコンテックがシンガポールで開設を予定していた現法設立の準備を言い渡される。

コンテック海外本部の担当部長として、各種設立手続きや人材採用などに奔走。昨年6月にシンガポール・コンテックの営業を開始した。今年1月には現法社長に就任。産業パソコン関連製品や計測器、ネットワーク機器の総合メーカーとして、コンテックは従来、工場の自動化システムを中心に販売してきたが、「今後は医療や交通、環境・エネルギー関連、電子看板など最新IT技術を駆使したシステムの受注拡大に力を入れたい」と意気込む。医療ではRFID(無線集積回路)タグを利用して患者の行動を追跡できるシステム、交通では車のエンジン回転やタイヤの空気圧などを確認できる車載端末など、域内で比較的ニッチ(すき間)な市場に参入する意向だ。「新現法で東南アジアの顧客のニーズを吸収し、本社にフィードバックすることで新商品の開発につなげたい」。

#### 早々に黒字目指す

日本と欧米の企業文化を知る身として、日本企業全般の課題と感じるのは、往々にして意思決定には時間がかかること。「恐竜のように頭で考えてから足を動かすまでに時間がかかるようでは、日々変化する現地の市場環境についていけない。鳥のようにすぐ動いてえさを取らないと」。日本ではサービス・商品の完成度を徹底的に高めてから市場投入するのが主流だが、欧米は少し不具合があってもまずは市場に出してしまう。両方に良さはあるが、より早く需要に対応できる体制を整えたいと考えている。現法の業績については、昨年は立ち上げ直後で赤字を計上したが、今年は早々に黒字転換を目指す。「設立直後に黒字化を果たすのは難しいですが、現地のパートナー企業などと提携を進めて受注先を広げたい」。

IT業界は約15年周期で変化を遂げるといわれる。ITがより身近な存在になる中で、暮らしに役立つコンテックの技術を世界に広げたいという思いが強い。「1+1は必ずしも2ではなく、それ以上の結果が出る時があります」。競合他社、現地企業に限らず、敵対の裏にあるプラスの相乗効果を見極めたいという。将来は日本の海外本部で国際戦略の策定に携わりたいというチェンさん。変化の激しい業界で、その視線は遠くを見つめている。(シンガポール編集部・清水美雪)



「世の中には白黒ははっきりと区別できないものがあります。国内では競合している企業でも、海外では有望な提携先になる可能性もある。搬送機器大手ダイフク傘下にある産業用電子機器メーカー、コンテックのシンガポール現地法人で社長を務めるジョージ・チェンさんは流ちょうな日本語でそう話す。

22歳で家族とともに台湾から東京に移り住んだ。以前からITに興味を持っていたこともあり、総合専門学校、日本工学院の情報処理科に進学。パソコンやプログラミングに関する技能を習得した後、東京のソフトウェア会社に情報処理プログラマーとして就職した。ただITの知識だけでは満足せず、働きながら産業能率大学の通信教育で経営管理も学ぶ。ただでさえ慣れない日本語を使いながら、仕事と学業の二足わらじをはく生活は週末もないほど忙しく苦労も多かったが、持ち前の向上心がチェンさんを駆り立てた。その後同業他社でシステムエンジニアとして腕を磨き、1995年から4年間は中国駐在を経験。いったん日本に帰国後、2007年にはさらに専門知識を身につけたいとオーストラリア留学を果たす。

#### 自分の存在価値に疑問

大学院で情報管理、電子商取引(EC)の2つの修士号を取得し、友人らと現地でIT企業を立ち上げた。設立直後はIT技術者としてのスキルを生かせると意気込んでいたが、「次第に自分の存在価値が薄くなっていくような気がしました」。台湾語、中国語、日本語、英語が話せるが、英語以外の言語を使う機会はまれだった。アジアとのつながりが深い自分の強みが活かされていないと感じるようにな



Bloombergより作成の参考値

海外主要市場の商品市況

取引所・時間	銘柄	直近値	前日比	取引所・時間	銘柄	単位	直近値	前日比
LME (19日11時40分)	銅先物	6928.75	68.75	NYMEX (19日6時40分)	WTI原油先物	バレル	102.66	0.64
	銅現物	6923.50	-17.50		天然ガス先物	MMBTU	4.45	0.04
	アルミニウム先物	1767.75	-1.75		ガソリン先物	ガロン	299.40	2.05
	アルミニウム現物	1728.25	-4.75		灯油先物	ガロン	296.73	1.37
	すず先物	23450.00	295.00	COMEX (19日6時40分)	金先物	トロイオンス	1299.90	6.50
	すず現物	23275.00	-175.00		銀先物	トロイオンス	19.55	0.22
	鉛先物	2148.50	15.50	SICOM(19日18時40分)	ゴムRSS3先物	キログラム	213.00	4.70
	鉛現物	2111.50	3.00		小麦先物	ブッシェル	668.50	-5.75
	ニッケル先物	19752.00	727.00	シカゴ (19日5時40分)	大豆先物	ブッシェル	1464.75	-0.25
	ニッケル現物	19155.00	0.00		トウモロコシ先物	ブッシェル	478.25	-5.25
	亜鉛先物	2084.75	19.75	ICE(19日6時40分)	砂糖先物	ポンド	17.94	0.03
	亜鉛現物	2059.75	5.50	日本(19日19時40分)	ナフサ先物	トン	943.50	8.25
上海 (19日18時40分)	亜鉛先物	15210.00	20.00	ドバイ(19日14時40分)	ドバイ原油	バレル	106.59	0.92
	金先物	260.45	-0.40	ロンドン(19日11時40分)	北海ブレント	バレル	111.43	1.16
	鉛先物	13975.00	30.00	SICOM = シンガポール商品取引所				
	銅先物	48620.00	240.00	ICE = インターコンチネンタル取引所				
	鋼線先物	3186.00	0.00	括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間				
	アルミニウム先物	13110.00	75.00	限月はLME先物が3カ月、そのほかは中心限月				

LME = ロンドン金属取引所

NYMEX = ニューヨーク・マーカントイル取引所

COMEX = ニューヨーク商品取引所

SICOM = シンガポール商品取引所

ICE = インターコンチネンタル取引所

括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間

限月はLME先物が3カ月、そのほかは中心限月

LME、上海の単位：上海・金(グラム)を除き全てトン

値：SICOM、シカゴは米セント。上海は中国元。それ以外は米ドル

為替クロスレート 2014/5/19 19:30 JST

通貨コード	JPY	USD	EUR	GBP	CNY	HKD	TWD	KRW	THB	VND	MMK	MYR	SGD	IDR	PHP	INR	AUD	NZD
日本円		0.0099	0.0072	0.0059	0.0616	0.0766	0.2980	10.0986	0.3207	208.804	9.48434	0.0318	0.0123	112.816	0.4313	0.5786	0.0106	0.0114
米ドル	101.2110		0.7303	0.5947	6.2371	7.7520	30.1580	1022.14	32.4605	21132.5	962.017	3.2165	1.2497	11417.5	43.6450	58.5663	1.0689	1.1572
ユーロ	138.937	1.3693		0.8146	8.5406	10.6149	41.2959	1399.64	44.4488	28937.1	1317.31	4.4044	1.7112	15634.2	59.7639	80.1959	1.4636	1.5845
英国ポンド	170.684	1.6816	1.2277		10.4881	13.0354	50.7125	1718.79	54.5843	35535.6	1617.69	5.4087	2.1014	19199.2	73.3917	98.4827	1.7973	1.9459
中国人民幣元	16.2272	0.1603	0.1171	0.0953		1.2429	4.8353	163.881	5.2044	3388.19	154.241	0.5157	0.2004	1830.58	6.9976	9.3900	0.1714	0.1855
香港ドル	13.0559	0.1290	0.0942	0.0767	0.8046		3.8904	131.856	4.1874	2726.08	124.100	0.4149	0.1612	1472.85	5.6302	7.5550	0.1379	0.1493
台湾ドル	3.3558	0.0332	0.0242	0.0197	0.2068	0.2570		33.8928	1.0763	700.726	31.8992	0.1067	0.0414	378.589	1.4472	1.9420	0.0354	0.0384
韓国ウォン	0.0990	0.0010	0.0007	0.0006	0.0061	0.0076	0.0295		0.0318	20.6748	0.94118	0.0031	0.0012	11.1702	0.0427	0.0573	0.0010	0.0011
タイバーツ	3.1178	0.0308	0.0225	0.0183	0.1921	0.2388	0.9291	31.4887		651.022	29.6365	0.0991	0.0385	351.735	1.3446	1.8042	0.0329	0.0356
ベトナムドン	0.0048	0.00005	0.00003	0.00003	0.00030	0.00037	0.0014	0.048	0.0015		0.04552	0.0002	0.0001	0.5403	0.0021	0.0028	0.00005	0.0001
シンガポールドル	0.1054	0.00104	0.00076	0.00062	0.00648	0.00806	0.03135	1.06250	0.03374	21.9669		0.0033	0.0013	11.8683	0.04537	0.06088	0.00111	0.00120
マレーシアリンギ	31.4656	0.3109	0.2270	0.1849	1.9391	2.4101	9.3760	317.780	10.0919	6570.03	299.088		0.3885	3549.67	13.5691	18.2081	0.3323	0.3598
インドネシアルピア	80.9882	0.8002	0.5844	0.4759	4.9911	6.2033	24.1332	817.941	25.9757	16910.7	769.83	2.5739		9136.56	34.9258	46.8662	0.8553	0.9260
フィリピンペソ	2.3188	0.0229	0.0167	0.0136	0.1429	0.1776	0.6910	23.4194	0.7437	484.191	22.0419	0.0737	0.0286	261.599		1.3419	0.0245	0.0265
オーストラリアドル	1.7284	0.0171	0.0125	0.0102	0.1065	0.1324	0.5149	17.453	0.5543	360.830	16.4261	0.0549	0.0213	194.95	0.7452		0.0183	0.0198
ニュージーランドドル	94.6790	0.9356	0.6832	0.5564	5.8353	7.2526	28.2154	956.30	30.3696	19771.2	900.049	3.0093	1.1692	10682.04	40.8336	54.7938		1.0826
ニュージーランドドル	87.4579	0.8642	0.6311	0.5139	5.3900	6.6991	26.0619	883.310	28.0516	18262.2	831.353	2.7796	1.0799	9866.74	37.7170	50.6117	0.9237	

**NNAは、メディア事業を通じて、グローバルビジネスにかかわるすべての人と企業に貢献します。**

■NNAグループ

<http://news.nna.jp/free/nna/group.html>

- 【東京】株式会社エヌ・エヌ・イー 本社
- 【北九州】株式会社エヌ・エヌ・イー 北九州事務所
- 【上海】上海時迅商務諮詢有限公司
- 【北京】上海時迅商務諮詢有限公司 北京分公司
- 【広州】上海時迅商務諮詢有限公司 広州分公司
- 【大連】上海時迅商務諮詢有限公司 大連連絡処
- 【香港】NNA HONG KONG CO., LTD.
- 【台湾】香港商亞洲情報網有限公司台湾分公司
- 【フィリピン】NNA PHILIPPINES CO., INC.
- 【タイ】NNA (THAILAND) CO., LTD.

- 【ベトナム】NNA VIETNAM CO., LTD.
- 【マレーシア】NNA (MALAYSIA) SDN. BHD.
- 【シンガポール】NNA SINGAPORE PTE. LTD.
- 【インド】NNA SINGAPORE PTE. LTD.(INDIA LIAISON OFFICE)
- 【インドネシア】PT. NNA INDONESIA

■提携会社

- 【韓国】NNA KOREA CORP., LTD.
- 【オーストラリア】NNA AUSTRALIA PTY. LTD.
- 【英国】Economic Media Bulletin Limited (EMB)

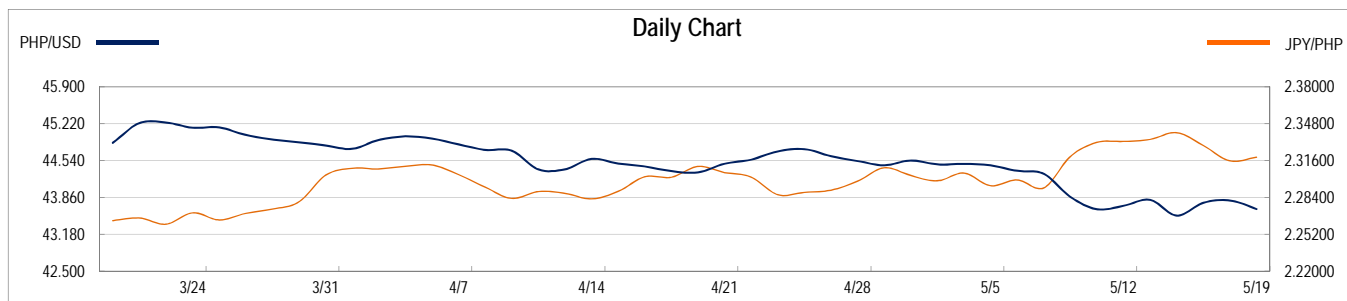


Bloombergより作成の参考値

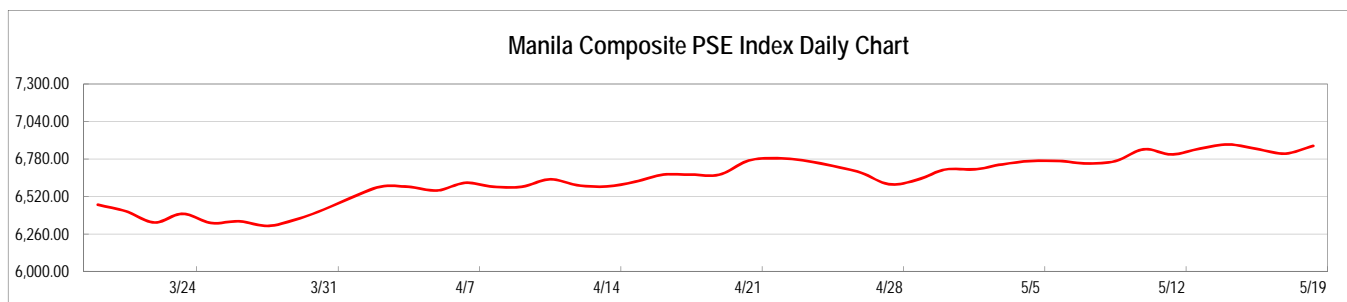
# マーケット情報 為替と株式

為替												
地域	現地通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	地域	通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	
オセアニア	ニュージーランドドル	19日	87.4579	1.1572	1.5876	アジア	ベトナムドン	19日	0.004789	21,132.50	28,991.67	
	オーストラリアドル	19日	94.6790	1.0689	1.4664		欧州	ユーロ	16日	138.9370	0.7303	1.0000
アジア	日本円	19日	1.0000	101.211	138.841	英国債券		16日	170.6840	0.5947	0.8146	
	韓国ウォン	19日	0.09902	1,022.140	1,402.210	スイスフラン		16日	113.7240	0.8914	1.2224	
	中国人民元	19日	16.2272	6.2371	8.5567	デンマーククローネ		16日	18.6192	5.4478	7.46470	
	香港ドル	19日	13.0559	7.7520	10.6349	ロシアルーブル		16日	2.9252	34.7533	47.5171	
	台湾ドル	19日	3.3558	30.1580	41.3737	ハンガリーフォリント		16日	0.4555	222.6800	305.5940	
	フィリピンペソ	19日	2.3188	43.6450	59.8766	ポーランドズロチ		16日	33.1543	3.0575	4.1951	
	シンガポールドル	19日	80.9882	1.2497	1.7145	チェココルナ		16日	5.0645	20.0317	27.4515	
	マレーシアリンギ	19日	31.4656	3.2165	4.4045	スウェーデンクローナ		16日	15.4591	6.5634	8.9908	
	タイバーツ	19日	3.1178	32.4605	44.535	北米		米ドル	16日	101.4560	1.0000	1.3702
	インドネシアルピア	19日	0.008864	11,417.50	15,663.66			カナダドル	16日	93.4670	1.0873	1.4889
	インドルピー	19日	1.7284	58.5663	80.3396	中南米		メキシコペソ	16日	7.8679	12.9142	17.6684

オセアニア・アジア：19:30 JST、欧州・北米・中南米：06:00 JST 時点



株式													
地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比
オセアニア	ウェリントン	NZSX50	19日	5,167.78	-18.41	398.74	アジア	ジャカルタ	JSX	19日	5,015.00	-16.57	687.73
	シドニー	ASX	19日	5,390.30	-68.60	20.50		マニラ	Composite PSE	19日	6,870.90	53.19	886.64
アジア	東京	日経平均	19日	14,006.44	-90.15	-1,902.44	欧州	ホーチミン	ベトナム株価指数	19日	533.04	3.55	28.53
		TOPIX	19日	1,150.07	-9.00	-142.08		ムンバイ	SENSEX30	19日	24,363.05	241.31	3,222.57
		JASDAQ	19日	89.76	-2.39	-13.95		ロンドン	FTSE 100	16日	6,855.81	14.92	137.90
	ソウル	総合	19日	2,015.14	1.70	47.95		フランクフルト	DAX	16日	9,629.10	-26.95	229.06
		KOSDAQ	19日	546.81	-10.78	50.53		パリ	CAC40	16日	4,456.28	11.35	229.00
	上海	B株	19日	224.21	-2.47	-29.28		アムステルダム	AEX	16日	399.56	-0.69	-0.26
	深セン	B株	19日	811.90	-4.25	-54.45		ミラノ	FTSEMIB	16日	20,648.59	228.97	1,718.96
	香港	ハンセン	19日	22,704.50	-8.41	-635.55		マドリード	IBEX35	16日	10,478.70	113.70	718.40
		ハンセンH	19日	9,915.29	-40.06	-794.05		ブリュッセル	BEL20	16日	3,098.15	-13.85	217.70
	台北	加権	19日	8,899.90	11.45	287.36		チューリヒ	SMI	16日	8,683.62	38.88	413.16
	シンガポール	ST指数	19日	3,262.43	-0.16	87.78		北米	ニューヨーク	ダウ	16日	16,491.31	44.50
クアラルンプール	KLSE総合	19日	1,887.07	3.73	34.12	NASDAQ	16日		4,090.59	21.30	-52.48		
バンコク	SET	19日	1,410.63	5.37	179.86	トロント	トロント300	16日	14,514.74	-74.15	920.55		



**シンガポール**

日本語を学んでいるというシンガポール人と知り合った。講座に通い始めて 2 カ月だというのが、それにしても上手い。語彙(ごい)も多彩だ。よく聞くと、日本のアニメとドラマが大好きだという。「日本語の音はよく知っていました。あとは意味を覚えただけ」なるほど。

話せば話すほど、日本へ強い親しみを持ってくれていることが分かる。日本へ行きたい、できれば生活したい、とも。しかし先日、韓国旅行に出かけてしまった。

アベノミクス以降、円安が進み訪日旅行も手頃になっているが、それでも価格と魅力の均衡点で、隣国に負けてしまったようだ。「家族の意見もあったんです……」と申し訳なさそうにいうが、実は K ポップも好きだという。君は何も悪くない。ただ、日本の良さをもっと伝えねばならないと、「健康な愛国心」がムクムクと湧き上がっている。(北)

**マレーシア**

日本に比べると喫煙マナーが良いとは言えない当地。通勤時の混みあった歩道で歩きたばこをする人は少なくないし、ポイ捨てもよく目にする。

ただ政府も手をこまねているだけではないようだ。地元紙によると、保健省はこのほど、公共交通機関での喫煙の取り締まりを強化するキャンペーンを開始した。警察や陸路公共交通委員会(SPAD)が共同で展開。喫煙者だけでなく、車内に喫煙禁止の注意を掲示していない運行業者も、関連法規に沿って処分する方針という。

しかし考えてみると、キャンペーンを展開するという事は、違反者がそれだけ多いということなのか。列車や空港ではさすがに喫煙者を見かけることはないが、路線バスやタクシーではルールが守られていないのかもしれない。もっとも一部のバスやタクシーには、喫煙とともに交通ルールも順守して欲しいと思う。(林)

**インドネシア**

南スラウェシ州マカッサルを訪れた。日本の感覚でみれば、人口 100 万以上の都市にしてはこじんまりとしていたが、ここ数年はホテルやアパート、商業施設の建設が増えているという。ジャカルタほどではないが、交通渋滞も発生していた。

地元大学の先生によると、東部 12 州の富裕層が地域の中心都市であるマカッサルで不動産を購入する動きが加速しており、地価は急上昇。庶民が都心に家を買うのは難しくなっている。地元民にとっての富の象徴は土地だったが、最近では自動車などの目に見えるモノに変化。新しい小売店が次々とでき、消費者の購買意欲を高めているという。

これまで住んだことのあるバリ島やジャカルタと状況は同じだ。20 年ほど前に初めてインドネシアに来た際に、家が安いことに驚いた記憶がある。いまは都市部ではとても買えそうにない。(谷)



海を越え、都市をつないで、

NNAからアジアの今を



**中国**

駐在員であれば、帰任や異動はいつか訪れるもの。一年の中でも春は人事異動の多い季節だと感じる。

日本に帰任される方をお見送りする時には「日本でお会いしましょう」とお声を掛けていただくことが多い。「では、一時帰国した際にでも」と再会の日に思いを馳せることができるのだが、別の国に異動される方の場合、異動後に直接お会いすることのハードルはかなり高くなる。

「これから先、お会いする機会に恵まれるかどうか」と思う時に、よく思い出さず漢詩がある。唐代の詩人・王維が書いた詩の「君に進む更に尽くせ一杯の酒 西のかた陽関を出づれば故人なからん(別れに勧めんこの酒を 関を過ぎれば友もなし)」という一節だ。かつて日本でも別れの宴席でよく歌われたという。送別の際の名残尽きぬ思いは古(いにしえ)も今も変わらないものようだ。(川)

**香港**

毎朝顔を会わず近所のおばさんに、「今日は目がひどく腫れているね」と言われた。体調不良でも寝不足でもなかったのだが、腫れぼったい目と思うだけでその日は憂鬱(ゆううつ)だった。人と話すたびに目が腫れていると思われるかと思うと、早く帰宅したかった。香港人は直感で言葉を発する人が多い。

以前も道を尋ねる目的で、近くにあった薬局に入るやいなや、「ダイエット食品？」と聞かれた。店を出てから、ガラスに映る自分の姿を見ながら、急遽ダイエットが必要なのかと落ち込んだ。せっかく買った新しい服も、「着太りする」と言われてから、着る気が失せて洋服ダンスの肥やしと化している。

オブラートに包んで話す文化がない香港で、「相手は冗談だったのだろう」と自分を慰めることも難しい。特に心が弱っているときは、この歯に衣着せぬ言葉が要注意なのだ。(阿)

**韓国**

週末に友人の兄が住む忠清北道堤川(チェチョン)市を訪れた。遅い時間の到着にもかかわらず、兄の 2 人の子どもたちも出迎えてくれた。

5 才と 3 才になるこの子たちとは、旧正月以来の再会だったが、以前よりも大きくなっていった。なかでも驚いたのは、3 才になる子の言語能力の発達の高さ。以前は全く話せなかったのだが、発音はまばらながら、なんとか自分の言いたいことを言えるようになっていた。その子たちの母親の勧めで、彼らに日本語の挨拶を教えてみた。絶対無理だろうと思っていたのだが、1 日で基本のフレーズをマスターしてしまった。

帰り際に子どもたちに韓国語で別れの挨拶をしたが、彼らから返ってきた言葉は、日本語の「ありがとう。またきてね」だった。

彼らが日本語を使ってくれることは嬉しいが、記憶力の鋭さにはなんだか嫉妬してしまった……。(紗)

トライアル  
受付中!

The Daily NNA

6月2日創刊

労務・人事・安全ニュース